

伊方発電所 連続発生したトラブルに係る改善実施状況

令和2年6月4日
四国電力株式会社

改善策	実施状況				備考
	3月以前	4月	5月	6月以降	
(1) 作業要領の充実	▼2/13 3-15定検の全作業要領書の見直し完了	▼4/1 新規作業要領書への反映のための社内規定施行			3-15定検以外の標準要領書についても今後実施
(2) 作業計画段階におけるレビューの強化（新チームの設置） a. 作業要領のレビュー b. 作業実施時期のレビュー		▼4/1 新チーム設置 新チームによるレビュープロセスの構築		試行・検証 〔構築したレビュープロセスを用いて実作業を対象にレビューの試行・検証を行う〕	今後も試行・検証を重ね改善活動を定着させる
(3) 包括的な改善活動の推進 ・ 作業振り返り等による改善抽出 ・ CAP※1のインプット充実等		▼3/31 標準発注仕様書の改正 (作業後に振り返りを実施する旨の追記) 発注済工事の仕様書へは随時反映	▼4/1 CAP本格運用開始 CAPインプット情報の充実	〔下記事項について整理し、EAM※2に登録する ・ 作業計画段階のレビュー結果 ・ 作業要領書の気付き事項 ・ 当社幹部との意見交換会での要望事項 ・ 他部門や外部機関によるレビュー結果 ・ メカからの各種情報〕	改善を強力に推進

※1 CAP : Corrective Action Program (是正処置プログラム) , ※2 EAM : 統合型保守管理システム

改善策	実施状況				備考
	3月以前	4月	5月	6月以降	
(4) 安全意識の共有 ・ 当社幹部等との意見交換充実		▼4/10 社長との意見交換 (TV会議)	▼5/25 社長との意見交換 (TV会議) 〔今後の意見交換は、工場の状況を鑑みつつ開催を計画〕		意見交換は定期的に計画
(5) 技術力・現場力の維持・向上 a. 教育訓練機会の増加 b. ベテラン社員・作業員からの技術継承		教育・訓練計画の検討 (関係会社・協力会社と協議しつつ実施)			
		▼2/13 3-15定検作業要領書見直しにあわせ ベテラン社員・作業員のノウハウ反映 ベテラン社員・作業員からの技術継承継続			
(6) 従来進めてきた保安活動の一層の推進		従来の活動を継続的に推進中 〔 ・ 適切な組織・体制の維持 ・ リスク情報活用の推進 ・ 保守管理プロセスの着実な運用 ・ 職場環境の改善活動 ・ 外部組織によるビュー 〕			

4事象の再発防止策

再発防止策	実施状況				備考
	3月以前	4月	5月	6月以降	
<p>事象Ⅰ 中央制御室非常用循環系の点検に伴う 運転上の制限の逸脱</p>	<p>▼3/1 新規教育資料の施行</p>	<p>▼4/1 安全文化醸成 社内規定施行 ▼4/21,23,27 保安規定88条の教育</p>			教育は継続実施
<p>事象Ⅱ 原子炉容器上部炉心構造物吊り上げ時 の制御棒クラスタの引き上がり</p>	<p>▼3/16 スラッジの除去完了(次サイクル分)</p>	<p>▼4/3 作業要領書の改正 ▼4/1 スラッジ除去をEAM作業タスクに 追加(将来対応)</p>			
<p>事象Ⅲ 燃料集合体点検時の落下信号発信</p>	<p>▼3/16 作業要領書の改正</p>			▽設備対応	設備対応は、点検再開 までに実施
<p>事象Ⅳ 所内電源の一時的喪失</p>	<p>▼3/12 500kV,187kV断路器の状態確認完了</p>	<p>▼4/28 当該断路器の 部品取替完了</p>		6/中旬 ▽ 断路器(13台)の内部開放点検	模擬負荷を用いた試験要 領を検討 今後の試験に対するリス ク低減の取り組み実施